

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 12月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
平成29年12月1日発行 Vol. 29-12
校長 橋本 和男

★伸びゆくチャレンジ3 (再-再)

第63回茅ヶ崎寒川地区小学校

素敵な歌声を広げよう！音楽教育の推進

音楽会 合唱曲「地球星歌」



♪地球星歌♪ つくろう歌のわ 広げよう心のわ (11月22日日本番前撮影)

鶴嶺小学校：児童代表の言葉

この曲は、「世界一周旅行」という、一生に一度の旅をもとにしてつくられた曲です。「大好きな人たちが笑顔でいられる世界であってほしい」という思いが込められていると思います。

この曲が選ばれたのは、6年生全員のアンケート結果で、「地球星歌」が一番多かったからです。また、昨年6年生も音楽会と卒業式で「地球星歌」を歌ったからです。

ぼくたちは、この曲の歌詞の意味を考えながら歌ってきました。みなさんも、歌詞の意味を考えながら聴いてください。

11月22日(水)、鶴嶺小学校を会場として「茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会」が開催されました。この音楽会も地区の伝統的な行事として受け継がれ、今回で63回目を迎えました。例年、市民文化会館で行うのですが、改修工事のため学校開催となりました。

本校には、浜之郷小学校6年生、今宿小学校4年生、梅田小学校4年生、そして鶴嶺小学校からは6年生が代表して出場しました。総勢499名による児童の歌の発表と交流会になりました。

開会の挨拶は会場校として私がお話をしました。その中で、四つの学校の校歌についてふれました。校歌の始まりのフレーズを歌ってもらいました。郷小「かぜの しらべに くさは ささやく♪」、今小「学びの庭に 富士仰ぎ♪」、梅小「あい色ふかく 空は澄み♪」、鶴小「天に富士あり ひかりあり♪」。

急なお願いでしたが、さわやかな歌声で歌ってくれました。どの学校の校歌も、茅ヶ崎の豊かな自然がテーマとして言葉がおかれ、「ふるさと」の素晴らしさが表現されていました。

本番の発表では、どの学校の歌声も美しく、集いあったみんなの心に響きあっていました。各校の発表後には、感想の交流も。近くにある四つの小学校、よい連携をつくっていきます。

地球星歌 ～笑顔のために～

作詞：ミマス

この青空は きっと続いている
遠い町で誰かが 見上げる星空に
あなたの夢は きっと続いている
遠い国の野原で 輝く虹に
あなたの毎日が 世界を創り
愛する想いが 地球へと広がる
私は祈る 明日のために
まだ見ぬ あなたの笑顔のために



愛唱歌 候補2 ～しっとり合唱曲 ver.～

希望とともに進んで行こう
虹のかけはしわたって行こう
いつも一緒に君がいるから
“ありがとう”が伝え合えるから



12月6日(水)神奈川フィルハーモニー 「ワークショップ」(練習会)を開催

いよいよ1/31「かなフィル：夢コンサート」の本番まで二か月をきりました。6日には、指揮者と講師の方をお招きして、ワークショップを全

校で実施します。練習の一つは、「愛唱歌」を全児童で歌います。全校児童の投票の結果、愛唱歌は、候補2の～しっとり合唱曲 ver.～に決定しました。さらに練習は、本番のオーケストラに合わせる楽器の音合わせです。「打楽器」「鍵盤ハーモニカ」「ソプラノリコーダー」の音が美しく響くように練習します。